

# 芸術祭イベントチェック

国東半島芸術祭はいろんなイベントが目白押し！  
市民のみならず、気になるイベントを探してみませんか？

開催期間中、自由に作品を見て回りいたい

## 展示を見る

- ・「希望の原理」展覧会
- ・西光祐輔写真展「NEW VIEW」
- ・国東現像.jp (ウェブサイト上での作品公開です)
- ・石川直樹写真展「国東半島KUNISAKI PENINSULA」
- ・サテライト展「HAIR」
- ・わたしのとっておき 国東半島フォトコンテスト写真展 vol.3

## 特定の場所に設置されたアートを見る

- ・香々地プロジェクト オノ・ヨーコ、チェ・ジョンファ
- ・並石プロジェクト 勅使川原 三郎
- ・真玉プロジェクト チームラボ **新作**
- ・千燈プロジェクト アントニー・ゴームリー
- ・岐部プロジェクト 川俣 正 **新作**
- ・成仏プロジェクト 宮島達男 **新作**

## 地域グループ主催のイベントを見る

芸術祭応援プロジェクトに参加する国東市・豊後高田市内の地域グループによるイベント。公演・展示・お接待など様々な内容で訪れた方々をおもてなし！

限定イベントに参加したい

パフォーマンスだけ見たい

・ピチエ・クランチェン  
「Tam Kai (Following the Chicken)」  
国東半島ヴァージョン  
タイ古典舞踊を学び、ダンサー・振付家として活躍するピチエ・クランチェン氏が、国見町千燈の山中を舞台にダンスを披露。

・勅使川原 三郎「何処から誰が」  
2013年、並石プロジェクトで作品制作を行った勅使川原氏が、自らの作品を設置した場所で野外パフォーマンス。

・五反田公演「怪談」

バスツアーに参加したい

日帰りしたい

宿泊OK

・ピチエ・クランチェン鑑賞ツアー  
「Tam Kai 国東半島ヴァージョン」公演の鑑賞と、各所のアート作品などをめぐるお得なツアー。

・鉛屋法水「いりくちでくち」  
数百名のキャンセル待ちを呼んだ2012年のバスツアーがリメイクされて再び登場。半島の様々な場所で体験する出来事すべてが一つの作品となる、鉛屋氏演出のパフォーマンスツアー。国東高校双国校3年生の生徒21名も出演！

・勅使川原 三郎鑑賞ツアー  
「何処から誰が」公演の鑑賞と各所のアート作品などをめぐるお得なツアー。

・ガイドツアー  
地元を知り尽くすガイドやスタッフが国東半島の3種類のコースをご案内します。

・K I K I と旅する国東半島ツアー  
モデルのK I K Iさんの案内で、国東半島の特徴的な建築物をめくります。

アーティストの話を聞きたい

- ・アーティストトーク 川俣 正・宮島達男
- ・アーティストトーク 猪子寿之 (チームラボ代表)
- ・シンポジウム「地域と芸術」

・ディレクターツアー  
芸術祭の総合ディレクター・山出淳也氏が案内する、香々地・並石・真玉・千燈・岐部・成仏の作品すべてが鑑賞できる1泊2日のガイドツアー。

・PAPER SKY Tour de Nippon in Oita  
～国東のアートと自然をめぐる自転車とトレッキングの旅～

・Awesome Walk vol.1 Art and Trail in KUNISAKI  
～石川直樹と歩く国東半島ロングトレイルの旅～



パフォーマンスや各ツアーの子チケットは、8月18日(月)から発売開始します。イベント日時、会場、料金などは、お配りした国東半島芸術祭の公式パンフレット、または公式ウェブサイトをご覧ください。

わたしのとっておき

## 「国東半島フォトコンテスト vol.3」



国東半島で過ごした大切な時間や思い出のエピソードを添えて、写真(画像データのみ)をお送りください。応募作品は、全て芸術祭期間中に展示。また審査員および一般投票で受賞作を決定し、受賞者にはすてきな賞品を進呈。

- 募集作品** 国東半島エリア(宇佐市、豊後高田市、国東市、姫島村、杵築市、日出町)で撮影された写真と100文字以内のコメント
- 応募方法** パソコンまたはスマートフォンを使い、フォトコンテストページ(<http://kunisaki-photo.com>)からご応募ください。

**募集締切 8月31日(日)**

【問合せ先】 国東半島芸術祭実行委員会事務局(豊後高田市役所 4階) ☎0978-25-5627  
【公式ウェブサイト】 <http://kunisaki.asia>

開催間近!



# 国東半島芸術祭

10月4日(土) ~ 11月30日(日) ※水曜日休

国東半島で育まれた自然や歴史・文化と、アーティストの持つ新しい感性との出会いによって生まれた作品を通じて、国東半島の魅力を世界中に発信する「国東半島芸術祭」がいよいよ始まります。10月の開催に向けて、芸術作品の制作に入っているアーティストの様子や、芸術祭の情報をお知らせします。

## 国見町岐部地区・国東町成仏地区 参加アーティストと交流

特定の場所での作品制作プロジェクトとしてこれまで制作された、香々地・並石・千燈の3作品に加え、新たに3つの場所に芸術作品を設置します。

国東市で制作される新たな作品「岐部プロジェクト」の制作者である川俣 正氏、「成仏プロジェクト」の制作者である宮島達男氏がそれぞれの制作地を訪れ、住民のみならずへ作品内容の説明と交流を図りました。作品への質問や意見交換が積極的に行われ、アーティストとの親密な関係が築かれました。



▲川俣氏と岐部地区のみなさん(7月16日)



▲宮島氏と成仏地区のみなさん(6月14日)

川俣氏が参加する「岐部プロジェクト」では、ペトロ・カスイ岐部記念公園の丘に、教会にある「説教壇」から連想された木造構造物(作品名: La Chaire)を制作します。

宮島氏が参加する「成仏プロジェクト」は、8月24日(日)に、作品制作のワークショップを行う予定です。ワークショップでは、成仏地区の山中にある通称「大岩」に、地域の方々や一般参加者とともに、発光ダイオード(LED)を利用した作品(作品名: Hundred Life Houses/ハンドレッド・ライフ・ハウス)を制作します。

もう一つのプロジェクト「真玉プロジェクト/制作: チームラボ(代表 猪子寿之氏)」は、豊後高田市真玉地区の旧縫製工場で作成される予定です。

プロフィール

かわ また ただし

## 川俣 正

1953年北海道生まれ。28歳の若さでヴェネツィア・ビエンナーレの参加アーティストに選ばれ、その後もドクメンタなど欧米を中心に高い評価を獲得し続け、2005年にはアーティストでありながら横浜トリエンナーレの総合ディレクターとして、大規模な国際展の企画を任された。現在はパリ国立高等芸術学院の教授で、海外で最も知られている日本人アーティスト。



プロフィール

みや しま たつ お

## 宮島 達男

1957年東京都生まれ。現代美術家。京都造形芸術大学・東北芸術工科大学副学長。1988年ヴェネツィア・ビエンナーレに招待され国際的に注目を集める。「Art in You (芸術はあなたの中にある)」という考え方を基盤に、発光ダイオード(LED)を使った数字の作品やCG、ビデオなどで作品制作。これまで世界30か国250か所以上で発表する。

